

ひだ薬局子会社化

中部薬品

バローグループでドラッグストア「Vドラッグ」を展開する中部薬品(多治見市高根町、高巢基彦社長)は、高山、飛騨市で調剤専門薬局7店舗を運営するひだ薬局(高山市)の全株式を7月31日付で取得し、子会社化したと発表した。取得額は非公表。

ひだ薬局の店名は当面変更せず、薬剤師を含めた従業員約30人は引き続き雇用。社長は、中部薬品の佐口弥常務取締役が就いた。

ひだ薬局は、市の中心部に位置する調剤専門薬局。郊外型店舗に薬局を併設するVドラッグとの差別化を図りながらドミナント(地域集中出店)を進める。子会社化で、同社の薬局

はVドラッグ併設店を含めて98店、事業所は計395店となる。